第１９６回通常国会　活動報告（平成 30 年）

LOVE ♡福島

～世界とつながる
ふるさと福島を目指して～

福島・伊達・相馬は美しい自然、おいしい果実、米、野菜、魚介、豊かな出湯、伝統の祭り、温かい人情に恵まれ、地域間農商工連携による大観光圏・経済圏として発展する大きな可能性に満ちています。東日本大震災以降、世界中から多くの御支援を受け、我々は立ち上がり一歩ずつ着実にできることを積み重ね続けました。2020 年東京オリンピックでは、野球・ソフトボールが福島で開催します。支援をしてくれた国内外の人々へ、我々の元気な姿を届けることが、何よりの恩返しと考え、福島・伊達・相馬の底力をひとつにまとめるべく活動を続けた「結果」が形として表れ始めています。一方、避難生活を続ける人々が安心して以前の生活を取り戻す為にもまだまだ結果を積み重ねなければなりません。愛する郷土の誇りある発展を目指し、今後も全力で働いて参ります。今後とも活動へのご理解ご支援をお願い申し上げます。

写真：5 月 22 日　衆議院本会議にて

写真：6 月 2 日　福島市観光農園開会式にて

衆議院議員
Member of the House of Representatives
亀岡
よしたみ

自由民主党国会対策副委員長として国会運営に尽力

（写真左←）
今国会は国会対策副委員長として国会運営に汗を流す日々、不安定な国会情勢の中、与野党の駆け引きや話し合いは長時間に及び行われた。

（写真左下↙）5 月 22 日
野党提出の大臣不信任決議案への反対討論で登壇し、国会の正常化へ向けての働きかけを行った。
（写真右下↘）5 月 23 日
地域に残る古民家教育に生かすべきと政府見解をただし、大臣より地域の文化財と学校教育との連携を、文化財保存活用地域計画の柱に位置づけ自治体の取り組みを促すと答弁いただいた。

南相馬ジュニアコーラスアンサンブルの皆様が国会を訪問した際、歌声を議事堂内で披露して頂いた。美しい歌声に議員一同涙した。

衆議院東日本大震災復興特別委員会視察
再開控えるＪヴィレッジや、特定復興再生拠点や帰宅困難区域などの現状を視察した。

自由民主党内各会議　党内では毎朝８時から終日多岐に渡る分野の会議が行われ、国家の今後について議論される。

今国会提出法案・成立法（一部紹介）

●障害者による文化芸術活動の推進に関する法律案
　文化芸術の創造の機会の拡大　社会福祉施設、学校等で必要な支援を受けつつ文化芸術を創造することができる環境整備
　文化芸術活動を通じた交流の促進　小学校を訪問して行なう障害者の文化芸術活動の促進
●青少年自然体験活動等の推進に関する法律案
　学校，家庭，地域それぞれの場における体験活動を推進し、未来の社会を担う全ての青少年に、人間的な成長に不可欠な体験の機会を教育活動の一環として意図的・計画的に創出
●研究開発システムの改革の推進等による研究開発能力の強化及び研究開発等の効率的推進等に関する法律の一部を改正する法律案
●家庭教育支援法案　核家族化や地域との関係が希薄になったことを受け、家庭教育の支援環境を整備
●幼児教育振興法案　社会において最も重要な課題の一つである幼児教育の振興についての基本理念等を定め、施策を総合的に推進する
　※幼児教育の無償化を段階的に推進
●国際文化交流の祭典の実施の推進に関する法律案
●オリパラ特措法の一部改正　※平成 30 年に限り、海の日を 7 月 23 日（オリンピック開会式前日）体育の日を 7 月 24 日（開会式当日）山の日を 8 月 10 日 (オリンピック閉会式翌日) とする。
●スポーツにおけるドーピングの防止活動の推進に関する法律案

誇りある「郷土福島」の復興を積み重ねる

福島市　4月1日福島市が中核市に移行し、都市権限が強化され市民サービス向上が期待される。

福島市　6月2日あづま果樹園さんで観光農園開園式を行い、果物シーズンの始まりを告げた。

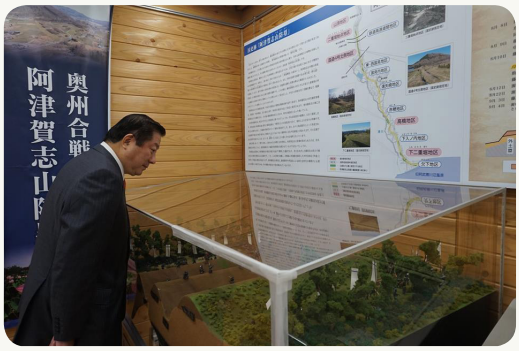
福島市　木幡市長、小河わらじまつり実行委員長はじめとする東北絆まつり実行委員の皆様とオリンピック式典の参加へ向け、吉野復興大臣に要望。

伊達市梁川町　新たに歴史的資源を活用した「梁川歴史と文化のまちづくり整備事業」まちの駅やながわが4月26日オープン。セレモニーに二女まなみが参加。

伊達市霊山町　3月24日　道の駅「伊達の郷 りょうぜん」が小国にグランドオープンとなった。長年にわたる地元の皆様との活動がついに形となった瞬間。

伊達市月舘町　4月16日畑ワサビ（花ワサビ、葉ワサビ）の出荷が再開された。V字回復で以前の一億円産業を目指す。

川俣町　アルゼンチン大使館を訪問し、アラン・ベロー特命全権大使を「コスキンエンハポン」に招待。全権大使が同祭典に参加するのは史上初となった。



国見町　国見町文化財センター「あつかし歴史館」この施設は閉校となってしまった大木戸小学校を改修し地方創生に役立てている。

桑折町　4月22日「Legare Koori」(桑折町農業振興活動拠点施設) オープン　施設内レストラン「ピザスタ」桑折町産の食材を利用した美味しいピザを食べにいこう！

飯舘村　4月1日【飯舘村開園・開校式】104名の園児、児童、生徒がひとつの体育館に集まり、新しい生活がスタート。歌手の岡本真夜さんがゲストで来村。

相馬市　4月21日松川浦　海岸堤防と市道大洲（おおす）松川線「大洲松川ライン」が東日本大震災から7年余りを経て開通。

南相馬市　3月18日県道原町川俣線八木沢トンネルが開通した。福島に残り頑張る人々と避難生活で辛抱する人々の人生を再び結ぶ。

伊達市～相馬市　３月 10 日東北中央自動車道 相馬福島道路（相馬玉野 IC ～霊山 IC）開通　いち早い全線開通・観光圏を生み出す。

新地町　６月 16 日石油資源開発㈱相馬 LNG 基地を訪問。隣接する福島天然ガス発電所が 2020 年のオリンピックまでに完成予定。

相馬港から全県へエネルギーを！

南相馬市小高区　農業復興を目指し、農業法人「紅梅夢ファーム」の佐藤良一社長はじめ役員の皆様と意見交換。

福島市　５月 20 日荒井の水田で「銀座×福島×山口 日本酒造り交流会」の田植えに参加。子供達も参加し、食育も兼ねる素晴らしいイベント。

伊達市保原町柱沢　役員を務める日本さくらの会主催「さくら祭り中央大会」。紅谷峠の千本桜が受賞。代表で菅野信治さんが功労者として全体の代表として挨拶をのべられた。

詩吟　今国会で「吟道議連」を立ち上げ幹事長就任。福島岳風会の会員として、伝統文化の継承に力を入れる。

外交　全米さくらの女王オメーラさんをお招きし、総理を表敬訪問。日米友好の証として贈られたさくらの歴史に触れた。

茶道裏千家淡交会　福島支部長を務め、日本の良き伝統文化「茶道」の教えを広め、日本人の心をみつめなおす。

内堀知事と大橋信夫ＪＡ福島五連会長と安倍晋三総理を訪問し、あんぽ柿の贈呈とあわせて農業政策に関連する要望活動を行った。

市町村議員研修＆各種団体要望活動

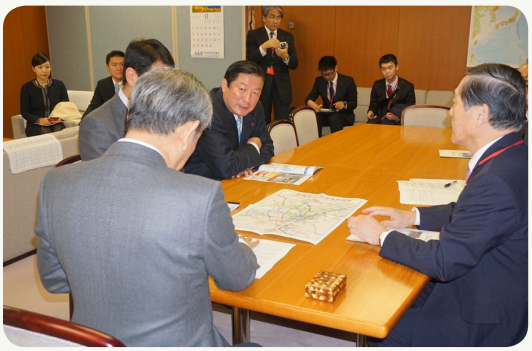
各市町村議員の議員研修会や要望活動の段取りを引き受け、案内役として活動。地元の要望の 120％実現を目指し、各省庁の職員と直接話し合いを重ねる。福島の実情と我々の思いを伝えることで予算を獲得する事ができる。

今国会中の議員研修一覧

・福島市議会・相馬市議会・新地町議会
・南相馬市議会・飯舘村議会

今国会中の各種団体等要望活動一覧

・自民党福島県連政府予算対策要望活動
・福島市西道路予算要望
・国道 115 号予算要望
・桑折町道路予算要望
・高速促進浜通り議会協議会
・東北絆まつり実行委員
・基幹交通網の整備促進特別委員会（相馬市）
・国見町要望　・阿武隈期成同盟会
・東水連東ダム連合同要望
・福島市長　信夫ケ丘球場改修について　等



この会報誌は、福島県印刷工業組合様の福島の伝統色事業「ふくしまのいろ」を活用して作成致しました